

北海道における令和7年産雑豆の生育状況について

(公財)日本豆類協会

北海道庁では、営農指導を的確に行うため、5月15日から10月15日までの間、毎月2回、農作物の生育状況を調査し、その結果を公表しています。

以下に、各時点において公表された①気象概況と作物全般の生育状況、②小豆と菜豆（金時）の生育状況等について紹介します。

1. 気象概況と作物全般の生育状況

1) 5月

5月は気温が平年よりかなり高く、降水量は平年より少なく、日照時間は平年より多かった。農作物の生育は概ね平年並だが、ばれいしょ及びてんさい（直播）がやや遅れて推移している。

2) 6月

6月の平均気温は平年よりかなり高く、降水量は平年並、日照時間は平年よりかなり多かった。農作物の生育は概ね平年並に進んでおり、水稻、豆類、てんさい（移植）、牧草及びサイレージ用とうもろこしは平年よりやや早く推移している。

3) 7月

7月の平均気温は平年よりかなり高く、降水量は平年より少なく、日照時間は平年よりかなり多かった。農作物の生育は、全般に平年より早く進んでいる。

4) 8月

8月の平均気温は平年よりかなり高く、降水量と日照時間は平年より多かった。農作物の生育は、水稻、豆類、たまねぎ及びサイレージ用とうもろこしは、平年より早く進んでいる。

農作業については、ばれいしょ、たまねぎ、牧草の収穫作業は平年並、菜豆の収穫作業は平年よりやや早く進んでいる。

2. 小豆と菜豆（金時）の生育状況等

1) 6月1日現在

小豆については、は種作業は4月からの降雨によりやや遅れている。出芽は

平年並に進んでいる。菜豆（金時）については、は種作業は平年並に進んでいる。

2) 6月15日現在

小豆の草丈、葉数は平年並である。生育は平年並に進んでいる。菜豆（金時）の草丈は長く、葉数は平年並である。は種作業は平年並に終了した。生育は平年並に進んでいる。

3) 7月1日現在

小豆の草丈は長く、葉数は多い。生育は気温が高く日照時間が多かったため、平年よりやや早く進んでいる。菜豆（金時）の草丈はやや長く、葉数は多い。生育は気温が高く日照時間が多かったため、平年よりやや早く進んでいる。

4) 7月15日現在

小豆の草丈は平年と比較して長く、葉数は多い。生育は気温が高く日照時間が多かったため、平年より早く進んでいる。一部の地域で開花が始まっている。菜豆（金時）の草丈は平年と比較して長く、葉数はやや多い。生育は気温が高く日照時間が多かったため、平年より早く進んでいる。

5) 8月1日現在

小豆の草丈は平年と比較して長く、葉数は多い。生育は気温が高く日照時間が多かったため、平年より早く進んでいる。菜豆（金時）の草丈及び葉数は平年並となっている。生育は気温が高く日照時間が多かったため、平年より早く進んでいる。

6) 8月15日現在

小豆の草丈は平年と比較して長く、葉数及び着莢数は多い。生育は気温が高く日照時間が多かったため、平年より早く進んでいる。菜豆（金時）の草丈、葉数及び着莢数は平年並となっている。生育は気温が高く日照時間が多かったため、平年より早く進んでいる。

7) 9月1日現在

小豆の草丈は平年と比較して長く、葉数は多く、着莢数は平年並となっている。生育は気温が高く日照時間が多かったため、平年より早く進んでいる。菜豆（金時）の草丈、葉数及び着莢数は平年並となっている。生育は気温が高く日照時間が多かったため、平年より早く進んでいる。収穫作業は平年よりやや早く進んでいる。



小豆「エリモショウス」
(8月1日 芽室)



小豆「きたいろは」
(8月1日 芽室)



いんげん「秋晴れ」
(8月1日 芽室)



いんげん「舞てぼう」
(8月1日 芽室)